

第5次館山市総合計画「前期基本計画」第4章目標別施策 評価指標一覧

基本目標	節番号	節	区分	評価指標	担当課	基準値	目標値	累計	目標値の考え方	目標値の根拠
基本目標1 産業・経済・ 働き方支援・ 移住支援	第1節	観光の振興		観光入込客数	観光みなと課	1,877千人	2,000千人		⑥	館山市第4次総合計画で設定した目標
				宿泊客数	観光みなと課	414千人	500千人		⑥	館山市第4次総合計画で設定した目標
				外国人宿泊客数	観光みなと課	2,512人	3,000人		⑥	過去5年間の推移から算出
				観光消費額（推計値）	観光みなと課	281.7億円	320億円		⑦	年間平均観光消費額単価と観光入込客数（見込）等から算出
			主観	「観光の振興」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	23.1%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第2節	農水産業の振興		認定農業者数（農業法人を含む）	農水産課	104人	104人	累計	③	稼げる農業への転換支援による継承者や就農者の確保により減少を食い止める
				認定農業法人数	農水産課	21法人	28法人	累計	③	過去5年間（令和2年度～令和6年度）の実績値を基に設定
				耕作放棄地	農水産課	177ha	177ha	累計	③	過去の推移及び認定農業者数等周辺指標の推移を基に設定
				新規漁業就業者数	農水産課	13人	65人	累計	③	過去5年間の推移から算出
			新規	道の駅グリーンファーム館山 年間売上額	食のまちづくり推進課	253,910千円	377,193千円		②	指定管理者の収支計画
			新規	館山ブランド認定数	食のまちづくり推進課	3品	18品	累計	⑦	年3品×5年間
			主観	「農水産業の振興」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	15.5%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第3節	商工業の振興		ふるさと納税返礼品登録地場産品数	行革財政課	540品	660品		③	過去5年間の推移から算出
				起業・創業者数	雇用商工課	3件	10件	累計	③	R7年度予算 160万円（最大補助額80万円×2社）
			主観	「商工業の振興」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	9.8%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第4節	新たな雇用の創出と就業支援の強化		企業誘致活動件数	雇用商工課	延べ192件	延べ200件	累計	③	過去5年間（令和2年度～令和6年度）の実績値を基に設定
				求職者を対象としたセミナー開催数	雇用商工課	26回	30回	累計	③	過去5年間（令和2年度～令和6年度）の実績値を基に設定
				介護職員初任者研修等受講費助成件数	高齢者福祉課	30件	100件	累計	③	過去5年間の平均受講者数から算出（平均20人×5年）
			主観	「新たな雇用の創出と就業支援の強化」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	6.2%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第5節	移住・定住の促進	新規	館山市ワーケーション推進施設数	雇用商工課	20件	30件		③	現状（令和4年度から募集を開始）を踏まえた目標値として設定
				移住相談件数	雇用商工課	1,227件	1,250件	累計	③	過去5年間（令和2年度～令和6年度）の実績値を基に設定
			主観	将来を含めた居住意向がある（「できれば、ずっと住み続けたい」と「一度は市外へ出てみたいが、いずれは戻ってきたい」の合計）と回答した高校生（市内）の割合	企画課	63.8%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「移住・定住の促進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	12.1%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
基本目標2 子育て・健康・ 予防・福祉・医療	第1節	地域福祉の推進		民生委員・児童委員定数充足率	社会福祉課	92.0%	100%		⑤	必要な人数
			新規	協議体の新規設置数	高齢者福祉課	2団体	10団体	累計	③	年1～2団体想定
			主観	「地域福祉の推進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	10.9%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第2節	子育て環境の充実		乳幼児健診受診率	健康課	93.1%	100.0%		②	館山市健康増進計画で設定した目標
				「元気な広場」利用満足度の割合	こども課	99%	現状維持		⑦	令和5,6年度の実績から算出
				公設学童クラブ利用満足度の割合	こども課	99%	現状維持		⑦	令和5,6年度の実績から算出
			主観	「子育て環境の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	16.0%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第3節	高齢者福祉の充実	新規	元気が出る体操教室 新規立ち上げ数	高齢者福祉課	2件	10件	累計	③	令和6年度新規立上げ件数2件を基準に、5年間で10件
			新規	認知症サポーター 新規受講者数	高齢者福祉課	290人	1,250人	累計	②	高齢者保健福祉計画の目標値（R6～R8）を基に算出
			主観	「高齢者福祉の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	19.0%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第4節	障害者福祉の充実	新規	就労継続支援事業の利用者数	社会福祉課	293人	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			新規	地域活動支援センターの利用者数	社会福祉課	41人	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「障がい者福祉の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	10.7%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第5節	健康づくり・医療体制の充実	新規	特定健康診査受診率	健康課	35.4%	44.0%		②	第3期データヘルス計画で設定した目標
			主観	「保健・医療体制の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	25.2%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「健康づくりの推進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	20.5%	増加		⑧	数値による目標設定が困難

基本目標	節番号	節	区分	評価指標	担当課	基準値	目標値	累計	目標値の考え方	目標値の根拠
基本目標3 教育・文化	第1節	学校教育の充実	新規	館山市立小中学校における標準規模校の割合	教育総務課	23.1%	40.0%		②	館山市立小中学校再編計画を根拠に設定
			新規	特色ある学校づくりの推進（小規模特認校・学びの多様化学校）	教育総務課	0校	2校		②	館山市立小中学校再編計画を根拠に設定
			主観	学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した割合（「当てはまる」と「どちらかといえば、当てはまる」の合計）	教育総務課	児童83.1%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
					教育総務課	生徒83.3%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	自分にはよいところがあると思うと回答した割合（「当てはまる」と「どちらかといえば、当てはまる」の合計）	教育総務課	児童81.7%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
					教育総務課	生徒82.3%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第2節	青少年の健全育成強化		放課後子供教室実施割合	生涯学習課	96.8%	95.0%		④	荒天・感染症等で中止になることを想定
			主観	「青少年の健全育成強化」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	13.5%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	館山市に「自分たちのまち」としての愛着を感じている（「愛着がある」と「どちらかという」と愛着がある」の合計）と回答した高校生（市民）の割合	企画課	73.3%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第3節	生涯学習の推進	新規	生涯学習出前講座 開催件数	生涯学習課	110件	100件		③	過去5カ年（コロナ禍のR2～3除く）の平均値を参酌
				公民館講座参加者割合 ※人口に対する講座参加者の割合	中央公民館	8.6%	11.6%		③	R6年度（基準値）からR12年度の6年間で毎年0.5%づつ増加させることを目標とする
			新規	図書館イベント参加者数（千人当たり）	図書館	19.4人	20.4人		⑦	5%増を目標とした
			新規	図書貸出数（人口一人当たり）	図書館	2.6冊	2.8冊		⑦	5%増を目標とした
			主観	「生涯学習の推進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	13.0%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第4節	歴史の継承と文化の振興		博物館本館・館山城入館者数	博物館	64,932人	61,000人		④	過去5年間の推移から算出
				赤山地下壕跡入壕者数	生涯学習課	28,248人	31,000人		③	令和6年度末まで休壕していたため、それ以前の5カ年の平均値による
			新規	たてやまフィールドミュージアム（インターネット）年間閲覧者数	博物館	49,007人	75,000人		③	（リニューアル後）過去4年間の推移から算出
			新規	博物館講座参加者数	博物館	1,252人	1,300人		④	実施回数・定員を考慮
			主観	「歴史の継承と文化の振興」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	19.3%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第5節	スポーツの振興	新規	スポーツ用具の貸出件数	スポーツ課	80件	92件		①	国が定めるスポーツ基本計画での成人の運動実施率の現状と目標の上昇幅約15%を流用して設定
			新規	館山若潮マラソン 市民エントリー件数	スポーツ課	650件	1,000件		④	市内外合わせて定員を目標とする
			新規	館山若潮マラソン 市外からのエントリー件数	スポーツ課	5,500件	6,300件		④	市内外合わせて定員を目標とする
			新規	社会体育施設の市内利用者数	スポーツ課	47千人	47千人		③	過去3年の実績値を基に算出
			新規	社会体育施設の市外利用者数	スポーツ課	12千人	14千人		③	過去3年の実績値を基に算出
			新規	市内のスポーツイベント開催数（主催・共催・後援）	スポーツ課	48回	48回		④	イベント数の減少が予想されるが維持を目標とする。
			主観	「スポーツの振興によるまちづくり」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	17.8%	増加		⑧	数値による目標設定が困難

基本目標	節番号	節	区分	評価指標	担当課	基準値	目標値	累計	目標値の考え方	目標値の根拠
基本目標 4 都市整備・ 環境・安全	第1節	都市整備の推進		船形バイパス工事進捗率	都市計画課	29.5%	90.0%		⑦	令和13年度事業完了を目標とした数値
				道路排水整備延長	建設課	0m	300m	累計	③	過去の推移変化を参考にした目標
				道路舗装施工延長	建設課	622.3m	1,500m	累計	③	過去の推移変化を参考にした目標
				公共交通の年間利用者数（鉄道・路線バス・高速バス）	企画課	1,677千人	現状維持		②	南房総・館山地域公共交通計画で設定している目標のうち、館山市該当分
			主観	「交通体系の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	10.2%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第2節	脱炭素による持続可能な社会の実現		公共施設のCO ₂ 排出量（減少）	環境課	未判明 (7月頃判明)	(-10%)		②	館山市地球温暖化対策実行計画で設定した目標（-10%）
				住宅用省エネ設備等の設置件数	環境課	47件	60件		③	過去の推移変化を参考にした目標
			主観	「環境・衛生対策の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	21.2%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第3節	資源循環型社会の構築		1人1日あたりごみ排出量	環境課	1,125g	未設定		②	館山市一般廃棄物処理基本計画（R8策定予定）で設定する目標
				資源ごみ再資源化率	環境課	13.3%	未設定		②	館山市一般廃棄物処理基本計画（R8策定予定）で設定する目標
			主観	「資源循環型社会の構築」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	12.4%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第4節	防災・消防・ 救急体制の強化		自主防災訓練実施率	危機管理課	38.4%	100%		⑤	全ての自主防災組織が計画期間5年間のうちに防災訓練を1回以上実施する
			新規	旧耐震基準により建築された消防団詰所の更新	危機管理課	0棟	2棟	累計	⑤	旧耐震基準（昭和56年以前）で建築された消防団詰所数
			主観	「防災体制の強化」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	23.9%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「消防・救急の充実」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	38.9%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第5節	生活安全対策の充実		交通事故発生件数（暦年）	市民協働課	113件	減少		⑧	数値による目標設定が困難
				犯罪発生件数（暦年）	市民協働課	235件	減少		⑧	数値による目標設定が困難
				空家バンク新規登録物件数	建築施設課	3件	50件	累計	⑦	
				特定空家等の登録件数	建築施設課	80件	△15件	累計	⑦	目標値 = 自然増加数 - 対応件数
			主観	「交通安全・防犯体制の強化」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	25.4%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
基本目標 5 市民参画・ シティプロモーション・ 行財政運営	第1節	市民協働と シティプロモーションの 推進		市の審議会等の女性委員割合	市民協働課	28.7%	30.0%		③	基準値はR3～R7の平均値
			新規	L I N E 市アカウントフォロー数	秘書広報課	8,472人	14,000人		③	令和7年4月1日時点の世帯数の1/2
			新規	事前プレスリリース数	秘書広報課	231件	270件		③	過去5年の実績値222件の約20%増
			主観	館山市に「自分たちのまち」としての愛着を感じている（「愛着がある」と「どちらかという と愛着がある」の合計）と回答した市民の割合	企画課	77.6%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	まちづくり活動に「参加していない」と回答した市民の割合	企画課	42.8%	減少		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	まちづくり活動に「参加したくない」と回答した高校生（市内）の割合	企画課	18.9%	減少		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「男女共同参画の推進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	8.1%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
	第2節	持続可能な行財政 運営	新規	マイナンバーカード保有率	市民課	81%	現状維持		⑧	国が定めた保有率（70%）を超えているため
				時間外勤務の年間時間数（職員1人当たり）	総務課	未判明	80時間		⑦	
				ふるさと納税額	行革財政課	6.3億円	9.3億円		⑥	全国自治体における直近3年間の増減率から算出
				財政調整基金保有額	行革財政課	17.0億円	20.0億円		⑦	
			主観	「戦略的な行財政運営」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	6.4%	増加		⑧	数値による目標設定が困難
			主観	「広域行政の推進」に満足（「満足」と「やや満足」の合計）と回答した市民の割合	企画課	8.1%	増加		⑧	数値による目標設定が困難